

アンチエイジングメイクアップ

— 美しさを長く保つために —

講師 = マノマリコ 真野真里子 (メイクアップコンサルタント)

時間 = 14:00 ~ 16:00

受講定員 = 25人

受講料 = 8,000円

テキスト：ワークシートを配付します。

教材：1回目眉ペンシル（お持ちでない方には¥1,260（税込）で講座の中で販売します。）

2回目以降の必要教材については1回目にプリントを配付します。（講座内で購入希望の場合は、1教材につき¥2,500程度です。）

ご持参いただくもの：髪止め、鏡（立て置き可能なもの）、筆記用具、クレンジングシート（各回1枚）、通常使用の化粧品（2回目以降）（講座内で購入も可能）

スケジュール

- ① 10月 2日（木）美しい眉の描き方
- ② 10月 9日（木）くすみ、シミのカバーテクニック（ファンデーション）
- ③ 10月23日（木）つや肌のためのスキンケア
- ④ 10月30日（木）メイクアップブラシを使いこなす（アイメイク）
- ⑤ 11月 6日（木）今年の色をまとう（チーク・リップ）

講座内容

年齢と共に積み重ねられる知識と経験は財産でありプライドです。とはいいいながら止めることのできない体や肌の衰えは私達女性にとっては悩ましいものです。

確実に押し寄せてくる老化を上手に受けとめながら美しく年を重ねていく方法として、日常のメイクアップをもう一度見直してみてください。化粧法のテクニックと化粧品の選び方、そして毎日かかせない水やサプリメントの活用法等、理論的に学び美しくなって頂く講座です。

講師プロフィール

元日本航空客室乗務員、元 JAL アカデミーの接遇インストラクター、NHK 文化センター及び産経学園等のカルチャースクールにてメイクアップ講師。日本顔学会会員、NPO 日本アンチエイジング医療協会会員、医美心研究会会員、日本胎盤臨床研究会会員、JR 大人の休日倶楽部講師。

入門 パーソナルカラー

— 似合う色で自己表現 —

講師 = ^{オオヌキ}大貫いつき (カラリスト)

時間 = 10:30 ~ 12:00

受講定員 = 20人

受講料 = 7,500円

教材：パーソナルカラーパレット¥300 (税込)
〔第1回受付で販売します。〕

ご持参いただくもの：リップブラシ

スケジュール

- ① 11月 1日 (土) パーソナルカラーとは？
似合う色の仕組み、
パーソナルカラー診断
- ② 11月 8日 (土) パーソナルカラー診断
- ③ 11月15日 (土) パーソナルカラー診断
パーソナルシーズン別の
コーディネートのコツ

講座内容

「たくさん服を持っているけれど着る服がない」とお嘆きの方、パーソナルカラーを知ることでその悩みは解消されるかもしれません。あなたを最も美しく、あなたらしく輝かせてくれる色、それがパーソナルカラーです。それらはあなたの持つ基本の色（肌・髪・瞳の色）に由来します。

この講座では「似合う色の法則」を学び、全員のカラー診断を行います。コーディネートのちょっとしたコツ、メイクの色もご紹介します。

講師プロフィール

青山学院大学文学部卒業。航空会社に客室乗務員として勤務後、カラリストスクールにて色彩学等を学ぶ。企業研修、専門学校、大学でのセミナーを多数担当。日本色彩学会会員。

パーソナルカラー 上級

— ベストカラーで魅力再発見 —

講師 = ^{オオヌキ}大貫いつき (カラリスト)

時間 = 10:30 ~ 12:00

受講定員 = 20人

受講料 = 8,500円

ご持参いただくもの：第3回目に次の物をご用意ください。

リップブラシ、チークブラシ、手鏡（机におけるタイプがあると便利です。）

注意事項：「入門 パーソナルカラー」を受講された方及び他機関でパーソナルカラー診断を受けた方を対象とします。お申込み時にパーソナルシーズンをお知らせください。（巻末の「セミナー応募ハガキ」の備考欄にご記入ください。）

スケジュール

- ① 12月 6日 (土) ベストカラー診断
スタイリングのコツ
- ② 12月13日 (土) ベストカラー診断
自分に似合う柄
- ③ 12月20日 (土) ベストカラー診断
調和するチークとリップの色

講座内容

同じパーソナルシーズンの方でも、その方のお持ちの色（肌・髪・瞳の色）が微妙に異なります。

上級編ではパーソナルシーズン 30色のドレープを使い、その方に最も似合う色、ベストカラーを見つけしていきます。また、各シーズンのイメージに合わせた柄（水玉、ストライプ、花柄、豹柄等）や小顔に見せるスタイリング術、効果的なメイクアップの色などをご紹介します。

講師プロフィール

青山学院大学文学部卒業。航空会社に客室乗務員として勤務後、カラリストスクールにて色彩学等を学ぶ。企業研修、専門学校、大学でのセミナーを多数担当。日本色彩学会会員。

日本の四季を唄おう

— 秋～冬、そして早春 —

講師 = 佐藤英文 (サトウヒデフミ) (本学短期大学部准教授)
若菜恭子 (ワカナキョウコ) (本学附属中学校・高等学校教諭)

時間 = 14:30 ~ 16:00

受講定員 = 50人

受講料 = 10,000円

テキスト：『愛唱名歌』（野ばら社）¥1,050（税込）
〔第1回受付で販売します。すでにお持ちの方はご持参ください。〕

スケジュール

- | | | |
|--------------|---|----------------------------------------|
| ① 10月25日 (土) | } | 日本にはたくさんの秋の歌があります。美しい青空を心に描きながら歌いましょう。 |
| ② 11月 8日 (土) | | |
| ③ 12月13日 (土) | } | 暮れから冬にかけてのなつかしい風景を思い浮かべながら歌いましょう。 |
| ④ 1月10日 (土) | | |
| ⑤ 1月24日 (土) | | |
| ⑥ 2月 7日 (土) | | |
| ⑦ 3月 7日 (土) | } | 厳しい寒さ、そして春を待ちわびる草や木の命を歌の心で感じてみましょう。 |
| | | |

講座内容

前期にひきつづき、後期でも季節の歌を味わいます。毎回10曲程度の唱歌・童謡・歌曲などをとりあげます。また、例年のように皆さんからのリクエストも積極的に募集いたします。細かいことを気にせず、大声で歌いたい方、集まってください。

講師プロフィール

佐藤：鳥取大学農学部修士課程修了。農学博士。専門は土壤動物学。特にカニムシ類の分類と生態。草花遊び、草笛、唱歌などの普及を通じて自然のすばらしさを伝える活動をしている。

若菜：国立音楽大学卒業。鶴見大学附属中学校・高等学校教諭として音楽の授業を始め、宗教行事の音楽指導を担当している。また、戦後忘れられかけている唱歌の普及に努めている。

アルゼンチンタンゴ音楽とダンスの魅力

— タンゴの多様性 —

講師 = 相良英明 (本学文学部教授)
サガ ラ ヒデアキ
ツルヨ
 グルージャ鶴世 (日本アルゼンチンタンゴ・ダンス協会認定講師)

時間 = 10:30 ~ 12:00

受講定員 = 20人

受講料 = 10,000円

テキスト：プリントを配付します。

※実技は特別な靴や服装は必要ありません。

スケジュール

- ① 10月27日 (月) タンゴの文化学 / ダンス実技①
- ② 11月10日 (月) タンゴがテーマの映画 / ダンス実技②
- ③ 11月17日 (月) 映画とミュージカルで用いられたタンゴ / ダンス実技③
- ④ 12月 1日 (月) ヨーロッパ大陸のタンゴ / ダンス実技④
- ⑤ 12月 8日 (月) 日本におけるタンゴ移入 / ダンス実技⑤
- ⑥ 12月15日 (月) 和製タンゴ / ダンス実技⑥
- ⑦ 12月22日 (月) 舞台になったタンゴ / クリスマス・パーティで踊ろう

講座内容

日本人にもおなじみのアルゼンチンタンゴ音楽とダンスの魅力を体験してみませんか。前半はタンゴ音楽や映画、舞台のシーンをDVDで鑑賞しながら、タンゴ文化の魅力そのものと拡がりを探って行きます。鑑賞の時間を十分とり、受講者の方の「私の1曲」コーナーも引き続き行います。

後半は、健康にも美容にも老化防止にも効果があるアルゼンチンタンゴ・ダンスの実技の時間です。受講者にあわせて懇切丁寧に進めて行きます。ダンスが全くはじめての方も、楽しく踊りましょう。

講師プロフィール

相良：鶴見大学文学部教授、元鶴見大学比較文化研究所長。研究論文として『異文化融合と伝播の典型としてのタンゴ』。

鶴世：小林太平と江口祐子アルゼンチンタンゴダンス舞踏団教授部元所属。「NHK オペラ 2000」など多くの舞台に出演。2007年ジャパンオープン・タンゴダンス選手権大会国際審判団日本代表審査員。日本アルゼンチンタンゴダンス・プロフェッショナル協会会員。NPO 法人日本アルゼンチンタンゴダンス協会理事。

わかる・味わう中国茶入門

— 本物（真正茶葉）で楽しむやすらぎの世界 —

講師 = 井上菜津子 イノウエ ナ ツ コ (中国茶サロン茶壺天堂主宰) チャフウテンドウ

工藤健一 クドウケンイチ (本学文学部・短期大学部講師)

時間 = 13:30 ~ 15:30

受講定員 = 20人

受講料 = 7,500円

教材費：¥2,000〔第1回受付で集めます。〕

ご持参いただくもの：茶杯（初回にお渡しするもの）

スケジュール

- ① 10月6日(月) リョウチャ 緑茶を飲む
—中国茶六大分類— (井上・工藤)
- ② 10月20日(月) アオチャ 青茶(ウーロン茶)を飲む
—四大産地と工夫茶— (井上)
- ③ 11月17日(月) ハクチャ キチャ 白茶・黄茶を飲む
—中国茶の移り変わり— (井上)
- ④ 12月1日(月) コウチャ 紅茶を飲む
—世界の紅茶文化— (井上)
- ⑤ 12月15日(月) コクチャ 黒茶(プーアル茶)を飲む
—発酵茶と健康、茶馬古道— (井上) チャバ コドウ

講座内容

1000年以上の長きにわたり、茶は世界中の人々に愛されてきました。茶の原点である中国茶を知ることにより、今まで以上に茶への理解を深めていただければと思います。水分が70%を占めるといわれる人間の体にとって、茶は健康に生きるためにも大切なものです。

この講座では、本物（真正茶葉）の中国茶を実際に味わいながら、茶の世界を学びます。茶の歴史や製法・種類のほか、それぞれの茶の特徴や入れ方等を知ることによって、茶が日常生活の中でより身近なものとなり、新しい楽しみとなればと考えています。

講師プロフィール

井上：成城学園大学国文科卒業。(財)日本近代文学館勤務を経て、編集者として1981年中国華南(天童寺)へ旅行、以後香港にて中国茶を学ぶ。90年代より「茶壺天堂」を主宰し、中国茶器中心のコーディネーターを勤める。雑誌記事執筆、中国茶セミナー講師等。『プーアル茶って何』近刊予定。

工藤：青山学院大学大学院博士後期課程単位修得退学。東京大学史料編纂所古代史料部非常勤所員、聖学院大学講師を経て、現在、鶴見大学・玉川大学・青山学院大学講師。

わかる・味わう中国茶中級 — 茶を見る力 —

講師 = 井上菜津子 イノウエ ナ ツ コ (中国茶サロン チャフウテンドウ 茶壺天堂主宰)

時間 = 13:30 ~ 15:30

受講定員 = 20人

受講料 = 8,000円

教材費：¥2,500〔第1回受付で集めます。〕

ご持参いただくもの：茶杯（初回にお渡しするもの）

スケジュール

- ① 1月19日（月）蓋碗の話
- ② 1月26日（月）茶壺と茶
- ③ 2月16日（月）同一産地の多様性
- ④ 3月 2日（月）陳年茶とは
- ⑤ 3月16日（月）養生茶とは

講座内容

入門講座を受講された皆様が、より身近に中国茶を取り入れていただくための講座です。

茶の六大分類とそれぞれの特徴を踏まえ、より簡単に生活の中で中国茶を楽しんでいただきたいと思います。

講師プロフィール

成城学園大学国文科卒業。(財)日本近代文学館勤務を経て、編集者として1981年中国華南(天童寺)へ旅行、以後香港にて中国茶を学ぶ。90年代より「茶壺天堂」を主宰し、中国茶器中心のコーディネーターを勤める。雑誌記事執筆、中国茶セミナー講師等。『プーアル茶って何』近刊予定。

成瀬巳喜男の映画

— 日本映画史 —

講 師 = 奥村英司 (オクムラエイジ) (本学短期大学部准教授)

時 間 = 13:00 ~ 14:30

受講定員 = 20 人

受講料 = 12,000 円

参 考 書 : 『(映画読本) 成瀬巳喜男—透きとおるメロドラマの波光よ』 田中真澄・阿部嘉昭・木全公彦・丹野達弥編
(フィルムアート社) ¥2,447 (税込)
〔希望者には第 1 回受付で販売します。〕

スケジュール

- ① 10月 2日 (木) 戦前の作品 1
- ② 10月 9日 (木) 戦前の作品 2
- ③ 10月16日 (木) 戦後の作品
- ④ 10月23日 (木) 原節子主演の作品 1
- ⑤ 10月30日 (木) 原節子主演の作品 2
- ⑥ 11月 6日 (木) 『浮雲』—林芙美子の世界—
- ⑦ 11月13日 (木) 『流れる』—市井の女たち—
- ⑧ 11月20日 (木) 『杏っ子』—文豪と娘—
- ⑨ 11月27日 (木) 『乱れる』—メロドラマの完成—
- ⑩ 12月 4日 (木) 『乱れ雲』—最後の作品—

講座内容

黒澤・小津・溝口に続く日本映画第 4 の巨匠が成瀬巳喜男です。「小津は二人いない」と松竹を追われてから、一貫して東宝で作品を撮り続けました。戦後、原節子主演で『めし』を撮ったあたりから佳作を連発、とくに『浮雲』では別れたいのに別れられない男女のありようを見つめ、作家としての頂点をむかえます。その成瀬の主要作品をじっくり鑑賞していきます。

講師プロフィール

東京大学大学院博士課程中途退学。専攻は古代日本文学・メディア文化論。

暮らしと法律 — 家族の法知識 —

講師 = ^{スギヤマヨシヒサ}杉山嘉尚 (日本大学教授)
時間 = 10:30 ~ 12:00
受講定員 = 25人
受講料 = 7,500円

テキスト：毎回プリントを配付します。
ご持参いただくもの：『ポケット六法』

スケジュール

- ① 11月 7日 (金) 暮らしの法律「民法」を六法で知ろう
- ② 11月14日 (金) 近親婚はどこまでの人を指すのか
- ③ 11月28日 (金) 日本はもっとも離婚しやすい国です
- ④ 12月 5日 (金) 夫が父親である証明はどのようにするのか
- ⑤ 12月12日 (金) あなたの相続人は誰でしょう
- ⑥ 12月19日 (金) 遺言書はどのように書くのでしょうか

講座内容

毎日の暮らしの中で法律を意識してもらいます。身近な法律知識を学び、正確な法律の内容で豊かな生活を送りましょう。また日常の中で不条理なこと、もめごと、事件について、きちんとした法律による解決の道を求めましょう。

今回は、家族（夫婦、親子など）のを中心、数々の問題について実際の「民法」で確認して考えてみます。本来「法は家庭に入らず」ではありますが、どうして家族法が立ち入るのでしょうか。法律を学び、日常の夫婦、親子の関係を健全に維持しましょう。

講師プロフィール

日本大学大学院法学研究科修士課程修了。ドイツ・ボン大学法学部（民法、国際私法専攻）修了。現在、日本大学国際関係学部教授、日本大学法学部兼任教授。
著書に『現代日本の法制』、『暮らしの中の法律』など多数。